

活動名称 (40字以内)	みんなで翻刻ソン		
団体名等	地震研究所・地震予知研究センター		
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 先着順
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input type="checkbox"/> 書類審査
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動		<input type="checkbox"/> 面接
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動	募集人数	7 人
	<input type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動		
<input checked="" type="checkbox"/> 研究室体験活動			
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う		
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない		
参加資格等	古文書解読やアプリ開発に興味のある学生(経験・能力・学部・学科は問いません)		
活動期間	2023年8月 ~ 2023年9月 の間の3日間程度	主な活動予定場所	地震研究所またはオンライン
目的	市民参加型の歴史資料解読プロジェクトやアプリ開発に参画する		
具体的な内容 (800字程度)	<p>「みんなで翻刻」(https://honkoku.org/)は市民参加型のオンラインでの歴史資料翻刻プロジェクトです。2017年1月に、地震に関連する史料の解読プロジェクトとして開始しました。これまでに8000人以上の参加者を得て2000点を超える史料を解読してきました。総入力文字数は2600万文字を越えています。2019年7月には新バージョンをリリースし、世界中で公開が進むデジタルアーカイブとの連携を目指しています。ここで解読された歴史資料は、たとえば過去の地震の理解に向けた研究に活用されます。ご参加いただいた方が古文書に親しみ、その解読の楽しみを知っていただくことにもつながっています。また、AIによって古文書を解読するための題材になる可能性も秘めています。</p> <p>「みんなで翻刻」は、プロジェクト全体の名称であると同時に、JavaScript等で実装された、プロジェクトを支えるWebアプリの名称でもあります。縦書きに対応した翻刻エディタが実装されています。解読のための学習コンテンツも充実しています。翻刻文字数ランキングや掲示板など参加者のモチベーションやコミュニケーションを促進する仕掛けが施されています。IIFという画像の相互利用のためのプロトコルに対応しています。</p> <p>皆さんの参加により、「みんなで翻刻」の歴史資料解読プロジェクトおよびアプリとしての「みんなで翻刻」をさらに発展させていきたいと考えました。それが「みんなで翻刻ソン」です。この企画では、(1)「みんなで翻刻」を利用して実際に古文書を解読してみる、(2)解読作業を通じてアプリの改善点を挙げてもらう、(3)アプリの改善に取り組んでもらう、などを考えています。</p> <p>古文書の解読やソフトウェアの開発の経験や能力は問いません。単に感想やアイデアを出すところから、実際に手を動かして解読・開発をすすめるところまで、個人の興味や関心に応じて幅広く取り組む1日にしたいと思います。</p>		
備考	古文書の解読やソフトウェアの開発の経験や能力は問いません。単に感想やアイデアを出すところから、実際に手を動かして解読・開発をすすめるところまで、個人の興味や関心に応じて幅広く取り組む活動にしたいと思います。		
参加するための費用*	内 訳(1名当たり)	その他*特記事項は以下に記載	
	交通費 円 宿泊費 円 計 0 円	奨励金額 0 円	
ウェブサイト等	みんなで翻刻 https://honkoku.org/		